

第6回 これからの災害支援を考える北海道フォーラム

災害から命と暮らしを守り抜く

官民連携による被災者支援

この日の出会いが備えになる

災害時に発生する多様なニーズへの対応には企業・専門士業、NPO等による多様な民間支援が不可欠です。本フォーラムは 民間による被災者支援のネットワーク化と行政や災害ボランティアセンターとの連携強化を目的に2020年度より毎年開催しています。

官民連携によるこれからの被災者支援の創造に向け、皆さまのご参加をお待ちしております。

と き

2025年11月21日 **金**
10:00~16:30

ところ

かでの 2・7
5階520研修室
札幌市中央区北2条西7丁目

参加対象

- ・ 行政・社会福祉協議会職員
- ・ 企業・企業組合、労働組合に所属する方
- ・ NPO、協同組合、ボランティア団体に所属する方
- ・ 被災者援護協力団体
- ・ ボラサポ（事前登録審査）被災地支援NPO助成団体に所属する方
- ・ 災害時の支援活動に関心のある方

申し込み



※ 居住地域は問いません

共 催

北の国災害サポートチーム、NPO法人北海道NPOサポートセンター、北海道災害復興支援基金（運営：認定NPO法人北海道NPOファンド）

後 援
(予定)

北海道、社会福祉法人北海道社会福祉協議会、認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOD）、協同組合ネット北海道

北海道の災害中間支援組織

北の国災害サポートチーム

〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74

市民活動プラザ星園 201号室

NPO 法人北海道 NPO サポートセンター内

✉ info@kitasapo.net ① <https://kitasapo.net> ☎ 070-2427-7793

WEB PAGE



開催目的

- 災害発生時には、公的機関が担う法制度に基づく支援や災害ボランティアセンターが担う生活環境を改善する支援、企業やNPOなどの特色や専門性を発揮した支援が必要とされるなか、これらを有機的に組み合わせた多様な支援の構築が求められています。
- 2025年1月より開催されてきた防災庁設置準備アドバイザー会議では、「命と暮らしを守り抜く」ことを目的に官民連携による被災者支援を行う体制づくりや災害時の初動対応のみならず生活再建や復旧・復興フェーズにおける対応を含めた中長期的視点に立った災害対応の重要性が提起されました。
- 国の防災の司令塔である防災庁は2026年度中に設置予定とされているほか、本年7月1日に施行された改正災害対策基本法においても被災者援護協力団体など官民連携による被災者支援に向けた具体的な法制度の整備も進んでいます。
- 命と暮らしを守り抜くために、官民連携による被災者支援のあり方や視点を共有し、多様な支援主体間がつながりあえる場を築くことを目的に本フォーラムを開催します。

協賛団体 募集中

以下の3つの方法で協賛いただけます

- ①協賛金10,000円
：A4版1頁の広告＋無料参加（1名まで）
- ②協賛金30,000円
：A4版1頁の広告＋無料参加（人数不問）
- ③協賛金50,000円
：ブース出展＋無料参加（人数不問）

お申し込みは事務局までご連絡ください。

参加費

来場・オンライン
ともに1,000円/人

※オンラインは午前のみ参加可能

プログラム（予定）

- 10:00- 開会
- 10:15- **基調説明①「防災庁の設置と官民連携による被災者支援のこれから」**
後藤 隆昭 氏：国土交通省・北海道局総務課長
元内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（普及啓発・連携担当）
- 10:45- **基調説明②「災害中間支援組織と災害支援ネットワークの全国的動向」**
明城 徹也 氏：認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）事務局長
- 11:15- **クロストーク「北海道における官民連携による被災者支援の構築に向けて」**
話し手 北海道総務部危機対策局／北海道社会福祉協議会地域福祉部
／北の国災害サポートチーム
聞き手 後藤 隆昭 氏、明城 徹也 氏
- 12:30- 休憩
- 13:30- **ワークショップ「つながりは備え！次の災害に備えた被災者支援の学び」**
進行 北の国災害サポートチーム 篠原辰二
- 16:00- **クロージング「災害から命と暮らしを守り抜くための官民連携」**
- 16:30- 放課後タイム（参加者相互の意見交換、名刺交換など） ー以下任意参加ー
- 17:00- 北の国災害サポートチーム第6期定期総会（2024.10-2025.9）
・きたサポのこれまでの1年（事業報告・決算報告・監査報告）
・きたサポのこれからの1年（役員改選・事業計画・収支予算）
- 19:00- 情報交換会（事前申込制）



この事業は、「2025年度<ろうきん>働く人と子どもの明日を応援プロジェクト」の協力を得て実施いたします。